

大鵬薬品と富士フイルム
次世代の抗体薬物複合体（ADC）製造技術の開発に関する
戦略的パートナーシップを締結
製造プロセスの最適化により、高品質な ADC の安定製造を目指す

2026 年 8 月 3 日
大鵬薬品工業株式会社
富士フイルム株式会社

大鵬薬品工業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小林将之、以下「大鵬薬品」）と富士フイルム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長・CEO：後藤禎一、以下「富士フイルム」）は、次世代の抗体薬物複合体（Antibody-Drug Conjugate、以下「ADC」）の製造技術の開発に関する戦略的パートナーシップを締結したことをお知らせします。

両社は、本パートナーシップのもと、大鵬薬品の子会社である Araris Biotech AG（以下「Araris 社」）の AraLinQ™技術を用いて創製した大鵬薬品が開発する ADC 候補品について、製造プロセスの最適化に取り組みます。大鵬薬品が有する ADC 創薬技術・知見と、富士フイルムが有するバイオ医薬品の開発・製造受託（CDMO※）事業で培ったプロセス開発・製造技術を組み合わせることで、高品質な ADC の安定製造の実現を目指し、次世代 ADC 領域におけるグローバルでの競争力を高めていきます。

近年、抗体と抗がん剤などの薬物を結合した ADC は、高い治療効果と副作用低減の両立が期待される次世代のバイオ医薬品として注目を集め、世界的に研究開発が活発化しています。一方で ADC の製造には、抗体と薬物を精密に結合させるなど高度な製造技術が必要であることから、高品質な ADC を安定的かつ効率的に製造する体制の確立が重要な課題となっています。

大鵬薬品は、AraLinQ™を用いて創製した次世代 ADC の最適な製造・供給体制の強化に取り組んでいます。AraLinQ™は、抗体に薬物を選択的かつ均一に結合させる独自の ADC プラットフォーム技術であり、次世代 ADC 創製技術として期待されています。

富士フイルムは、バイオ CDMO 事業をグローバルに展開し、抗体医薬品のプロセス開発・製造において豊富な経験と実績を有しています。グループ会社である富士フイルム富山化学では、2027 年より国内初となる ADC 一貫製造サービスの開始を予定しており、日本国内で抗体製造からコンジュゲーション、製剤までを一貫して提供できる体制整備を進めています。

今後大鵬薬品と富士フイルムは、本パートナーシップのもと、それぞれの強みを活かしながら、高品質な ADC の安定生産に向けた製造プロセスの最適化に取り組めます。また、対象となる ADC 候補品の開発進展に応じて技術的な協力を拡充し、製造技術基盤の強化および持続的な供給を支える体制の整備に取り組めます。

※ 開発製造受託。Contract Development & Manufacturing Organization の略。生産プロセス開発や安定性試験、治験薬の開発・製造、市販薬の製造まで幅広いサービスを製薬企業などに提供する。

抗体薬物複合体（Antibody-Drug Conjugate、ADC）について

ADC は、特定の標的細胞を認識する抗体と抗がん剤などの薬物を結合させた医薬品です。抗体によって薬物を標的細胞へ選択的に届けることで、高い治療効果と副作用低減の両立が期待されており、次世代のバイオ医薬品として世界的に開発が進められています。

* 大鵬薬品工業株式会社について

大鵬薬品は、大塚ホールディングス株式会社の事業会社で「私たちは人びとの健康を高め 満ち足りた笑顔あふれる 社会づくりに貢献します。」を企業理念とし、「がん」、「免疫関連疾患」の2領域に注力する研究開発型のスペシャリティファーマです。特にがん領域においては、国内におけるリーディングカンパニーの一つとして知られており、グローバル化も積極的に推進しています。がん領域以外におきましても生活の質の向上に貢献できる製品を販売しています。また、コンシューマーヘルスケア事業でも生活者志向を第一に愛情豊かな暮らしを支える商品づくりに注力しています。大鵬薬品の詳細については、<https://www.taiho.co.jp> をご参照ください。

* 富士フイルム株式会社について

富士フイルム株式会社は、富士フイルムグループにおける主要な事業会社の一つです。富士フイルムグループは、独自のコア技術と豊富な知識を活かし、ヘルスケア、エレクトロニクス、ビジネスイノベーション、イメージングの4つの事業セグメントを通じて世界中に革新的な製品とサービスを提供しています。全世界で70,000人以上の従業員が働くグローバル企業として、「地球上の笑顔の回数を増やしていく。」というグループパーパスのもと、社会課題の解決に取り組み、製品、サービス、事業活動を通じて、社会にポジティブな影響を生み出しています。

富士フイルムの詳細や最新情報については、公式サイト(www.fujifilmholdings.com)をご覧ください。また、当社が取り組むサステナビリティとCSR計画「Sustainable Value Plan2030」についての詳細はこちらをご参照ください。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

<報道関係>

富士フイルムホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

TEL : 03-6271-2000

大鵬薬品工業株式会社 経営企画部 ストラテジックコミュニケーション室

TEL : 03-3293-2878 (直通) Email: th-koho@taiho.co.jp

<その他>

富士フイルム株式会社 ライフサイエンス戦略本部 ADC 室

TEL : 03-6271-2171